

春の中庭散策

今年の春はなかなか桜が顔を出してくれず例年より遅く中庭の花桃と水仙が満開となりました。4月に入りよく晴れて暖かくなった日に中庭に出てお花見を行いました。



介護老人保健施設 光の森

久しぶりに外に出た利用者様は「やっぱり外は気持ちいいね」「お花綺麗だね！」と花の名前を教えてくれたりと、はじけるような笑顔で喜んでおられ、穏やかに春を感じる時間を過ごしました。

ご寄贈いただきありがとうございます

デイケアを利用されている皆様から光の森通所リハビリテーションへ本をご寄贈いただきました。デイケアスペースの本棚に置かせてもらっています。様々な分野の本が並び、利用者の皆さんのお楽しみとなっています。

ありがとうございました。



行事予定

★施設により内容が異なります。

6月
父の日
運動会



7月
ビアガーデン
七夕



8月
納涼会・夕涼み会
縁日会
夏祭り



新職員紹介

【特養 光の森の丘】

- 望月 沙亞耶
- 久保田 伸一
- 木原 瑞希
- 熊田 栄美



【老健 光の森】

- 良田 俊子

編集後記

例年より肌寒い日が長く続きましたが、花の便りが聞かれようやく春の訪れを感じられるようになりました。光の森も新入職員を迎えて新年度の始まりです。多発する地震やコロナ流行など先の見えない不安もありますが、利用者の皆さんのが安全に楽しく過ごせるように職員一丸となって日々務めていきたいと思います。今年度もどうぞよろしくお願い致します。

編集委員紹介

- | | |
|---------------|-----------------|
| ・関根 愛恵(特養) | ・亀井ひとみ(DS光の森の丘) |
| ・渡辺 郁美(ケアハウス) | ・桑原 夏枝(ケアハウス) |
| ・網代 知子(DS光の森) | ・田辺 直美(DS光の森) |
| ・吉田 智美(老健) | ・浦山未紀子(老健) |

光の森情報季刊紙

2024. 春 Vol.99

発行：ケアビレッジ光の森編集室



フクロウ

福老便り



フクロウは智慧の神様
そして 森の守り神…
光の森にフクロウあり

ケアビレッジ光の森
■〒963-0665 郡山市横川町字遠後 50-1 TEL024-956-8100
URL <https://www.hikarino-mori.jp/>



ホームページは
こちら
空き状況や
スタッフブログを
随時更新中



“正看の試験合格”

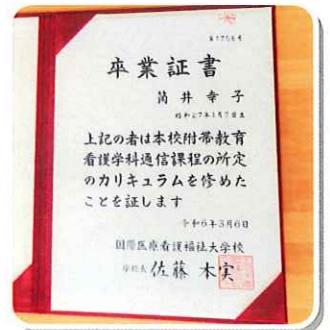
～お見事 72歳 筒井幸子さん～

特養光の森の丘のスタッフである筒井幸子さんは、かつて昭和45年4月1日に「馬場医院」に事務員として入社しました。働きながら平成22年4月に58歳の時、郡山准看護師高等専修学校へ入学し、平成24年3月に看護学校を優秀な成績で卒業。卒業式には院長の馬場一郎先生も出席されました。

准看護師の試験に合格した平成24年4月からは、特別養護老人ホーム光の森の丘で看護職員として働き始めました。さらに70歳になった令和4年4月からも看護師を目指し、2年で無事卒業。72歳にして初めて挑戦した看護師の試験に見事合格しました!!

ケアビレッジ光の森の職員は、年齢に関係なく挑戦し続ける筒井幸子さんを誇りに思います。そして彼女から刺激と元気をもらいながら、何にでも果敢に挑戦していきたいと思わずにはいられません。

筒井さんおめでとうございます！



ケアビレッジ光の森入社式

4月1日に令和6年度ケアビ
レッジ光の森入社式が行われ2

名の新入職員を迎ました。馬場順子社会福祉法人
共生福祉会理事長から辞令が交付され激励の言葉が
送られました。

これからは社会人としての自覚を持ち目標に向かって自己研鑽に励み共に成長していきましょう。
地域福祉を担うケアビレッジ光の森の一員として輝いていってほしいと思います。



【特養 光の森の丘】

熊田 栄美 (介護職) 木原 瑞希 (生活相談員)

祝100歳!! 鈴木ツヤヲ様

デイサービスセンター 光の森の丘

デイサービスご利用の鈴木ツヤヲ様が令和6年2月6日のお誕生日を迎え、めでたく100歳とならされました。お誕生日当日はご自宅にて百歳知事賀寿を受けられ新聞記者のインタビューにも答えられたツヤヲ様。趣味は歌謡曲を歌うこと。長生きの秘訣は新聞を読むことと答えられ、記事に掲載されました。デイサービスでは100歳を記念して手形をとったりお花のプレゼントをお渡ししたり、スタッフや他の利用者様と一緒にお祝いをしました。いつも穏やかでニコニコと素敵なお笑顔のツヤヲ様。これからもお元気でデイサービスに通つて下さいね。



福寿草が咲きました



ケアハウス 光の森の家

福寿草の花言葉は、「幸運を招く」「永遠の幸福」という縁起の良い花です。暖かい春の訪れを知らせるように花を咲かせる福寿草は、日本では古くから福を招く花として親しまれています。2月中旬、ケアハウスのお庭にひっそりある福寿草が、咲き始めるのを今か今かと皆さん楽しみに待っていました。「今年も咲いてくれてありがとう」と、入居者様の言葉が聞こえているかのように、鮮やかな黄色い花が今年も微笑んでくれました。お守りとして携帯の待ち受け画面にする方もいらっしゃいます。皆さんの所に、沢山の福が来ますように…

節 分

今年もこの時期がやってきました。一年に一回、鬼（人ですけど…）に向けて思いっきり豆をぶつけられる日です。そう節分です。2月1日～3日の3日間、デイサービスでも節分行事を行いました。鬼と言ったら、赤鬼、青鬼を思い浮かべますよね？ところが今年の鬼は白塗りした鬼はいるわ、グラマーな鬼はいるわで、ちょっと不思議な雰囲気を醸し出していました。『鬼は外～！』の掛け声に、みんなで一斉に豆(丸めた新聞紙)を投げました。鬼達はしぶとく、なかなか弱まりません。それでも最後は許してくださいと平謝りする鬼達。今年も無事に鬼退治ができました。利用者様も桃太郎気分を味わい大満足のご様子でした。

デイサービスセンター 光の森



ひな祭り特集

光の森 通所リハビリテーション

3月のイベントで雛飾りゲームを行いました。五人囃子、三人官女、御内裏様とお雛様のイラストを貼った15個の紙コップの中から片手で選んで積んでいく30秒で雛段を作るゲームです。全く違うイラストもあり一つ一つ確認しながら取り組まれ「可愛いイラストだね」と話されていました。利用者様同士で相談する姿も見られました。今は雛段を飾る家が少なくなっているので昔を懐かしむ様子も見られました。



デイサービスセンター 光の森

3月1日～7日の一週間デイサービスセンター光の森ではひな祭りイベントを開催しました。フロアには七段飾りのひな人形も飾り、利用者様からは「家には小さい子も居ないから雛飾り見れていいね。」や「やっぱりひな飾りだね。」と多数の声が上がっていました。午後のレクリエーションではひな祭りにちなんだゲームを行いました。ひしもちは上に積み上げ高さを競い倒れそうで倒れないとハラハラドキドキで皆さん声をあげながら積み上げていました。おやつはお雛様をモチーフにした甘くておいしいババロアが提供されました♪皆さん「おいしい。」「かわいい。」「すごい。」との言葉が聞かれひな祭りイベントを楽しんでいただけました。



特別養護老人ホーム 光の森の丘

光の森の丘では3月3日にひな祭りの行事を開催いたしました。毎年ひな祭りになると7段のひな壇を飾り、それを前に利用者様一人一人の写真を撮らせてもらっています。今年も皆さん素敵な笑顔を見せていただきました。

ユニット内に飾られた桃や梅の花を見て「春だない」とか「もうそんな季節かい」など、それぞれに春の到来を感じ取っていただけたようです。

昼食では行事食のちらし寿司を「いやあ美味しいねえ」と笑顔で堪能され、おやつでは甘酒のおかわりを求める声もあり、大変充実した日になりました。

